

取扱説明書・保証書

Operating Instructions/x x x x

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお
使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して
ください。

WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。
WALKMAN is a registered trademark of
Sony Corporation.
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

WM-EQ9 WALKMAN

Sony Corporation ©1998 Printed in Japan この説明書は再生紙を使用しています。

カセットプレーヤー
WM-EQ9

はじめに

ソニーカセットプレーヤーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
このウォークマンは、シンプルデザインで操作が簡単、気軽に音楽を楽し
めます。
ヘッドホンを使用してひとりで聞くだけでなく、スピーカーから音を出し
て楽しむこともできます。

付属品を確認する

- ソニーマンガン乾電池(単3形)
R6P (SR)2本
(お試用*)
- ヘッドホン
- イヤークリップ(2個)
ヘッドホンが耳に合わないときに
取りつけます。
- ストラップ
本体を、お手持ちのカバンに
つけることができます。
- 取扱説明書・保証書
ソニーご相談窓口のご案内
- ご注意
カバンなどに取りつける際は、
落下に充分ご注意ください。

*付属のマンガン乾電池はお試用です。購入する場合はソニールカリ乾電池をお
すすめします。

安全のために

警告

●乾電池はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでくだ
さい。乾電池の+と-が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はご購入日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニー - ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニー - サ
ビス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部
品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期
間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の
場合がありますので、お買い上げ店またはサ - ビス窓口にご相談ください。なお、補
修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

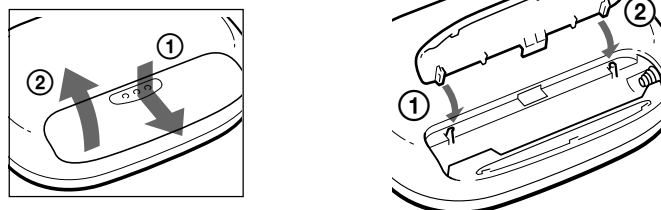
Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレク
トロニクスとエンターテインメントのホームページです。

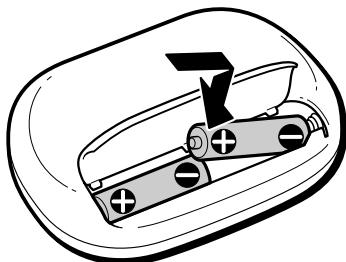
ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

準備する

1 乾電池を入れる



③単3形乾電池を2本入れる。

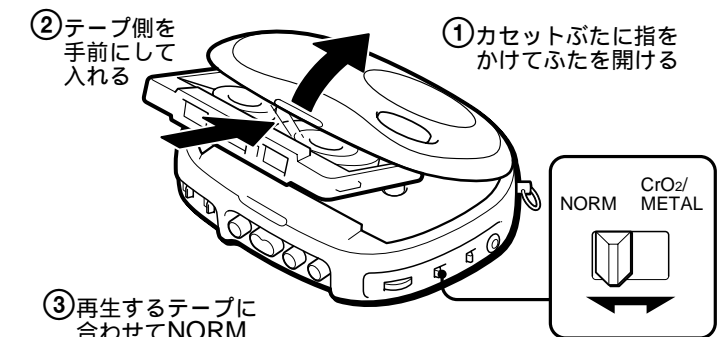


電池ふたは落としたり、無理な
力を加えたりするとはずれるこ
とがあります。そのときは図の
ようにはめ直してください。

ご注意

- 単3形以外の乾電池はお使いに
ならないでください。
- 乾電池の+と-の向きを正しく入
れてください。
- 乾電池は別売りのソニールカリ
乾電池のご使用をおすすめしま
す。

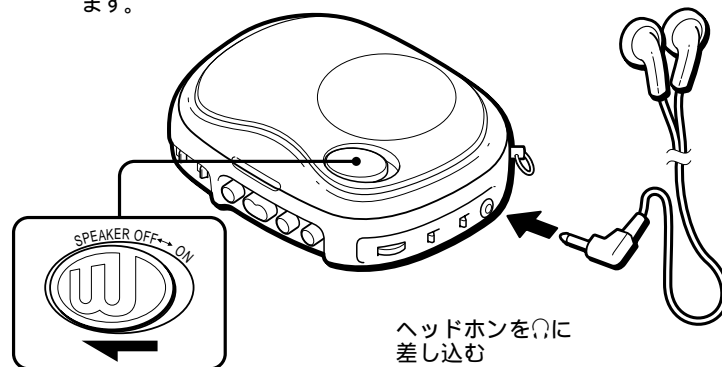
2 カセットを入れる



③再生するテープに
合わせてNORM
またはCrO₂/METAL
に合わせる

3 ヘッドホンまたはスピーカーを選ぶ

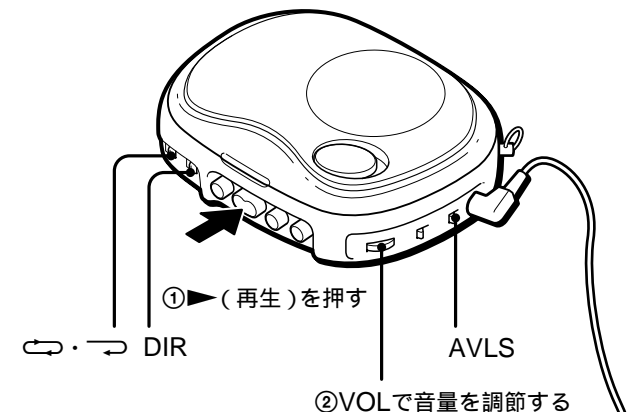
ヘッドホンで聞くには
ヘッドホンをつなぎSPEAKER ON/OFFスイッチを「OFF」にし
ます。



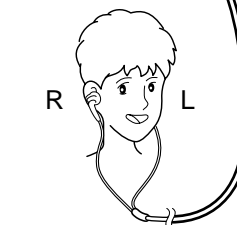
スピ - カ - で聞くには
SPEAKER ON/OFFスイッチを「ON」に合わせます。
スピーカーから音声再生されます。(ヘッドホンからは音が聞こえ
なくなります。)



テープを聞く



ヘッドホンで聞くときは
ヘッドホンが耳にぴったり合わ
ないときや、音のバランスが不自然
なときは、おさまりのいい位置に
調節してください。



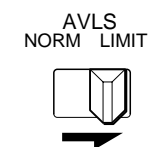
「L」を左、「R」を右の耳に

その他の操作

- 止める。
- ▶▶ / ◀◀ 早送り / 巻き戻しする。*
- DIR 再生面を切り換える。
- ◀▶ 両面を繰り返し再生する。
- ▶◀ 両面を1回再生する。 **

* テープの再生方向を確認してから▶▶または◀◀を選んでください。
また、早送り / 巻き戻しをしてテープが巻きとられたあとそのままにしてお
くと、電池が急激に消耗するので、必ず■STOPボタンを押してください。
** 本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

音もれを抑え耳にやさしい音にする
(AVLS - 快適音量)(ヘッドホン使用時のみ)



AVLSスイッチをLIMITにします。低音が強調された曲で音が波打つよ
うに聞こえるときは音量を下げてください。

▶電源

乾電池の取り替え時期は

雑音が入るようになったり、カセットプレーヤーの動作が途中で停止したら、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

乾電池は、別売りのソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

電池の持続時間(テープ再生時)	(EIAJ*)	
使用電池	ヘッドホン使用時	スピーカー使用時
ソニーアルカリ乾電池LR6 (WM)	約20時間	約18時間
ソニー乾電池R6P(SR)	約5時間	約4.5時間

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

ご注意
電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。

▶その他

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
スピーカーから音が出ない	SPEAKER ON/OFFスイッチが「OFF」になっている。	「ON」に合わせる。
操作ボタンが働かない <p>テープが回っていても音が聞こえない</p> <p>音量が大きくなる</p>	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも新しいものと交換する。
雑音が入ることがある	AVLSが働いている。	AVLSスイッチをNORMにする。
雑音が多く、音質が良くない	本機の近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
	ヘッド、キャブスタン、ピンチローラーが汚れている。	別売りのクリーニングテープCHK-1WまたはクリーニングキットKK-WM1できれいにする。
音が途切れる <p>雑音がする</p>	ヘッドホンのプラグが汚れている。	プラグをきれいにクリーニングする。
	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも新しいものと交換する。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- ヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(60 以上)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
 - ほこりの多いところ。
- 長い間本機を使わなかったときは、お使いになる前に数分間再生状態にして空回ししてください。
- 長時間テープについて

90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻などを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。

キャッシュカードや定期券などで、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけると、マグネットの影響で磁気に変化してカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。

ヘッドホンについて

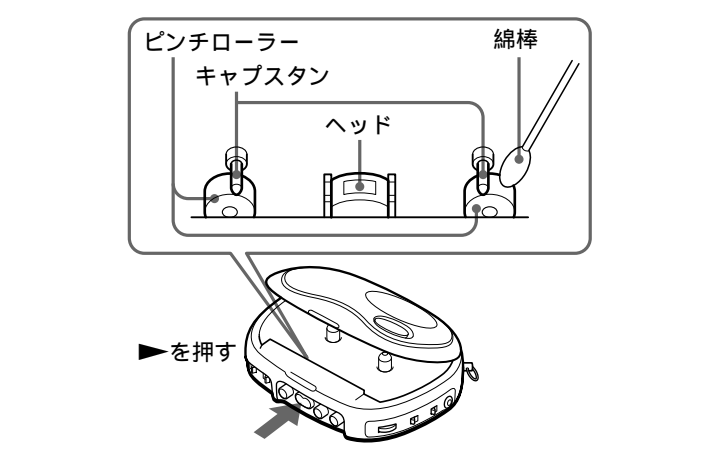
付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くとときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れ

ヘッド、キャブスタン、ピンチローラー (▶ (再生)ボタンを押し込むと見えます)を、ときどきお手入れしてください。ソニーのクリーニングカセットCHK-1WやクリーニングキットKK-WM1をご利用いただくと便利です。



主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
スピ・カ・	直径5.0 cm 1個
周波数範囲	40～15,000 Hz (EIAJ*)
出力端子	ヘッドホンジャック1個 <p>負荷インピーダンス 8～300</p>
実用最大出力(DC時)	スピーカー：120 mW (EIAJ 6) <p>ヘッドホン：5 mW + 5 mW (EIAJ 16)</p>

電源	DC 3 V 単3形乾電池 2本
電池持続時間(EIAJ*)	「電源」をご覧ください。
最大外形寸法	約131 × 97.5 × 40.1 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	本体 約190 g <p>ご使用時 約275 g (単3形乾電池 2本、テープ C-60HF含む)</p>

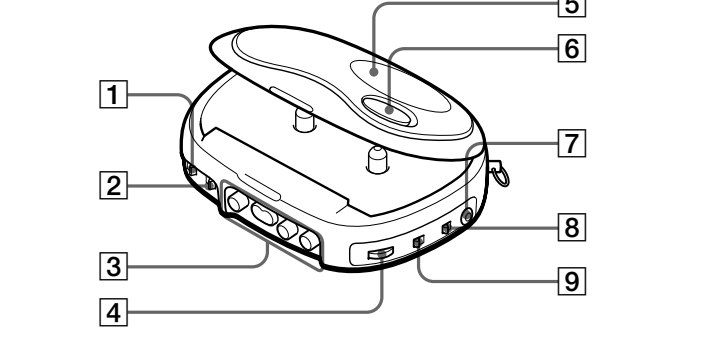
別売りアクセサリー

クリーニングテープ CHK-1W、クリーニングキット KK-WM1、ステレオイヤールシーバー(ヘッドホン)MDR-E848V、MDR-E837V、ステレオヘッドホンMDR-G61

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

各部のなまえ



- ↔・↶・↷(テープ走行方法切り換え)スイッチ ディレクション
- DIR (再生面切り換え)スイッチ
- テープ操作ボタン ボリューム
- VOL (音量調節)つまみ
- スピーカー スピーカー オン オフ
- SPEAKER ON/OFF (スピーカー入/切)スイッチ
- ⌚(ヘッドホン)ジャック
- AVLS (オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量)スイッチ
- テープ (NORM・CrO2/METAL切り換え)スイッチ

English

Inserting batteries

Open the battery compartment lid at the bottom of the Walkman and insert two R6P (SR) batteries with the correct polarity.

Battery life (Approx. hours) (EIAJ*)		
	Using Headphone	Using the speaker
Sony alkaline LR6 (WM)	20	18
Sony R6P (SR)	5	4.5

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (Using a Sony HF series cassette tape)

<i>Note</i>
•The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

For maximum performance we recommend that you use Sony alkaline batteries.

Playing a Tape

- Open the cassette holder and insert a cassette.
- Choose headphones or speaker.

To listen with the headphones
Connect the supplied headphones firmly to ⌚ and set SPEAKER ON/OFF to OFF.

Wear the “L” marked side to the left ear and the “R” marked side to the right ear.
If the headphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the headphones to fit to your ears firmly.

To listen with the speaker
Set SPEAKER ON/OFF to ON. The sound will be heard from the speaker and not from the headphones.

- Set the NORM・CrO2 /METAL switch to match the tape type.

- Press ▶(play) and adjust the volume with the volume dial.

To play the other side	Slide DIR
To stop the tape	Press ■ STOP
To fast-forward or rewind the tape*	Press ▶▶ or ◀◀

- * Notes on fast-forward and rewind**
- Check tape direction and choose ▶▶ or ◀◀ accordingly.
 - If you leave the unit after the tape has been wound or rewound, the battery will be consumed rapidly. Be sure to press ■ STOP.

XXXX

To select a tape playing mode
Use the ↶↷ (playback mode) swith as follows:

To	Set the switch to
playback both sides repeatedly	↶ ↷
playback once from side facing the tape holder	↶

To adjust the sound to an appropriate level —AVLS (Automatic Volume Limiter System) function (Only when using headphones)
To limit the maximum volume, set the AVLS switch to LIMIT.